

第2回室蘭地区小学生チーム対抗バドミントン大会 要綱

室蘭地区選手の試合による交流を通して子供たちの健全育成に資するとともに、バドミントン競技の普及・発展のため開催するものです。また、公式戦ではほぼ開催されることのない団体戦とすることで、チームや仲間との共助の意識を育てることに資するものです。

主催 伊達市バドミントン協会・伊達市バドミントンスポーツ少年団及び育成母集団

日時 令和元年10月22日(火) 午前8時開場、受付～開会式～競技開始

会場 伊達市総合体育館「あかつき」(伊達市松ヶ枝町34-1、管理者：NPO 法人伊達市体育協会 TEL 0142-23-8600)

種目 団体戦 ※全種目とも男女混合可。

1部～学年問わない。

2部～学年問わない。

3部～小学4年生以下。

予選リーグ戦を行い、上位進出チームによる決勝

トーナメントを予定。申込数にもよるが4チームで1ブロックとして予選リーグを行うことを見込む。

競技要綱 (1) 試合順は、複→単1→単2とする。

(2) 各種目の競技レベルは1部を最上位とし、2部、3部と低くなっていくものとする。出場チームの競技レベルの判断は各団体の指導者に一任するが、全道大会以上の大会出場レベルの選手で構成されているのであれば1部が望ましい。

(3) 複について男女混合も可。同一選手が単・複あるいは単1・単2を兼ねることはできない。

チーム編成 監督1名・コーチ1名・選手4名以上。他団体との混成も可。

競技規則 現行(財)日本バドミントン協会競技規則および大会運営規定並びに公認審判員規定による。全種目21ポイントで行うが、ポイント制限する事もあり得る。

使用器具 現行日本バドミントン協会検定合格水鳥球及び検定合格用器具を使用する。

競技方法 各種目ともトーナメントにより行うがリーグ戦の場合もありえる。

審判・進行 (1) 主審及び線審は対戦チームによる相互審判制を原則とする。低学年等の場合は高学年や保護者の補助を可能とする。

(2) チームは試合前にオーダーを提出すること。オーダーについては各チームの監督・コーチが記入・提出を行うことを原則とし、この各チームの監督・コーチについて、団体指導者のほか保護者や高校生・中学生も担えることとし、複数チームの兼任も可とする。

(3) 大会進行は各団体の保護者に交代で担っていただく予定。

参加資格 保護者の許可を得て、大会当日は団体指導者・保護者が引率できる小学生。

参加料 1チーム3千円。

組み合わせ 主催者で一括して行います。

この要綱における言葉について

団体：所属チームのこと

例：伊達市バドミントン少年団

チーム：エントリーチームのこと

例：伊達A、伊達B、伊達C

指導者：団体の代表者のこと

例：伊達少年団の小笠原正光

監督・コーチ：エントリーチームの責任者のこと

例：伊達Aの監督・コーチ

公開練習 主催者で会場設営を行い設営終了後から。団体もしくはチーム単位で参加人数に応じてあらかじめ割り振ります。

申込方法 (1) 所定の用紙にランク順に記入する。郵送またはEメールにて提出を。

(2) 申込締切 令和元年10月12日(土)

(3) 申込及び問い合わせ先 伊達市バドミントンスポーツ少年団

〒052-0013 伊達市弄月町52-44 小笠原 正光

Eメール gassa@ams.odn.ne.jp

携帯電話 090-3774-5860

その他 (1) 参加選手は、背面中央部にゼッケンを付けること。

(2) 表彰は3位までと予定していますが、大会組み合わせの関係上変更する場合があります。

(3) 主審・得点・線審については対戦チーム相互で担うことを想定しています。

※A・Bチームが対戦する場合の例 1 試合目：主審A・得点B、2 試合目：主審B・得点A、3 試合目：主審A・得点B 線審は3試合ともA・Bそれぞれで。